

2014年度

修 士 論 文

論題

○○○○○タイトル○○○○○

○○○○○タイトル○○○○○

指導教員

毛利 公一 教授

立命館大学大学院情報理工学研究科

博士課程前期課程 情報理工学 専攻

学生証番号： 6111100000-0

氏 名

名 前 書 く

○○○○○○○○○タイトル○○○○○○○○○

名前 書く

内容梗概

本論文をまとめましょう。

目 次

1	はじめに	1
---	------	---

謝辞

参考文献

图 目 次

表 目 次

1 はじめに

はじめには, 2 ページを目安に書きましょう. 卒論は量が多いため, チェックする人は変更点を見つけるのが大変です. 指摘して頂いた点は`\Ca{ }`で囲むことで文字が赤色になります. 提出時 (黒に戻すとき) は, `main.tex` の `\setcounter{ChangedColor}{0}` を 0 から 1 にしてください.

参考文献は `bibtex` を使いましょう. 普段からゼミで使用している人は, `references` ファイルを自分のものに置き換えてください. `bibtex` の使い方は, `references.bib` を作り, `\cite{jmoni}` の様に本文で参照 [1] し, `jbibtex` コマンドでさくっとできます. 論文データベースには, 必ず `bibtex` 形式というのが用意されているはず. その内容をコピーすれば基本は大丈夫. 参考文献のスタイルは, 情報処理学会の出現順のものを使用しています.

謝辞

最後に、日頃から励まし、応援して頂いた家族に心より感謝申し上げます。

参考文献

- [1] Lei, J., Yang, X., Xiong, G., Jiang, W. and Liao, Y.: VMM-based Real-Time Embedded Systems, *International Conference on Embedded Software and Systems (ICESS 2008)*, pp. 213–228 (2008).